序　章　清盛の夢――福原の新王朝……1
伊勢平氏の成立／院政と平氏の躍進／平氏台頭の背景／保元・平治の乱／太政大臣から福原退隠へ／六波羅幕府／平氏系新王朝／平家物語について

第一章　「賢人」と「光源氏」――小松家の「嫡子」……23
清盛の兄弟／池大納言家／小松家という家／殿下乗合事件／維盛は嫡子か／資盛について／青海波舞／光源氏の再来／『源氏物語』をなぞる／歌の道には……／

雪の朝の狩猟／維盛は臆病か／重盛の苦悩／資盛の台頭／維盛はなぜ嫡流として描かれたのか？

第二章　「牡丹の花」の武将――はなやぐ一門主流 …… 61

清盛の妻、時子／政治力に長けた時忠／「平家にあらずんば……」／「母太郎」と「父太郎」／親平家の公卿たち／後白河のいらだち／次男知盛・三男重衡／高倉天皇とともに／重衡と安徳天皇／「牡丹の花」／政治・軍事面の重衡／知行国主として／知盛の病／宗盛は愚人か／なぜ一門の総帥となれたのか

第三章　内乱の中の二人――平家の大将軍として …… 97

平家の「御家人」／『吾妻鏡』によると／譜代相伝の家人／家ごとの御家人／源平合戦か治承・寿永の内乱か

／平家軍の構成／連合艦隊としての平家／富士川戦の敗北の実際／近江・美濃の戦野で／南都焼討／清盛死去から墨俣の合戦へ／遠征軍はなぜ敗れたか／地域社会から見た重衡・維盛

第四章　平家都落ち——追われる一門……131

敵兵都に迫る／四方の守り／都落ち決行／小松家の公達たち／生き残った頼盛／平家の歌人たち／三種の神器をどう回収するか／解官・除名・没官／時忠、解官さる／大宰府から四国へ

第五章　一の谷から壇ノ浦へ——平家一門の終焉……157

平家対義仲／盛り返す平家、没落する義仲／一の谷の合戦／合戦の実像を求めて／騙し討ち／知盛の述懐は

事実か／公達らの最期／重衡捕らえられる／神器との交換／宗盛の弱気と維盛の脱落／その後の戦況／壇ノ浦海戦／知盛の最期／宗盛は怯懦か

終章　さまざまな運命……187

小松家の人びとの最期／重衡斬られ／宗盛や時忠ら／平家政権とは何だったか／徳子の修羅道／法皇と女院

あとがき　203
主な参考文献　209
平家関連略年表
主要人名索引